

[成果情報名] 水稲早生有望系統「越南 1 7 6 号」の栽培特性

[要約] 「越南 1 7 6 号」は水稲早生の早で、「どんとこい」に比べ穂数は少ないが、一穂
籾数が多く、千粒重がやや重く収量は同程度である。外観品質は「どんとこい」に比べやや
優れ、食味は柔らかく粘りがあり「ヒノヒカリ」並の極良食味である。

[キーワード] イネ、越南 1 7 6 号、早生の早、極良食味

[担当] 総合農林試験場・作物部・作物品種科

[連絡先] 電話 0957-26-3330、電子メ - ル j-koga@pref.nagasaki.lg.jp

[区分] 農産

[分類] 指導

[背景・ねらい]

本県の水稲作付はヒノヒカリに集中し、栽培面積の約 7 割を占めており、ヒノヒカリへの
集中を緩和させるため、その前後の収穫期の品種を早急に選定することが望まれている。ま
た、ヒノヒカリより熟期の早い早生種「どんとこい」は、品質、食味に対する評価が低く作
付面積は減少しており、良品質、良食味の早生種の選定が望まれている。

[成果の内容・特徴]

「越南 1 7 6 号」(越南 1 4 8 号 / 北陸 1 4 8 号 : 福井県農業試験場) は「どんとこい」
と比較して次のような特性を有する。

- 1 . 出穂期は2日程度早く、成熟期は3日程度早い“早生の早”である(表1)。
- 2 . 稈長はやや長く、耐倒伏性は“やや強”である(表1)。
- 3 . 穂数は少なく、穂長は長く、一穂籾数は多い(表1)。
- 4 . 千粒重はやや重く、収量は同程度である(表1)。
- 5 . 乳白粒、背白粒の発生はやや少なく、外観品質はやや優れる(表1)。
- 6 . 食味は優れ、柔らかく粘りがあり「ヒノヒカリ」並の“極良食味”である(表2)。
- 7 . 「越南 1 7 6 号」は、出穂後20日間の平均気温が27.5 を超えると、背白粒の発生が増
加する(図1)。

[成果の活用面・留意点]

- 1 . 現地試験等に供試し、生産現場での評価に活用する。
- 2 . 出穂後の高温により背白粒が発生するので、登熟期間が高温になる地帯を避けた栽培が
必要である。
- 3 . いもち病圃場抵抗性は“中”である(育成地)。